

仙台市立富沢中学校



校長
清野 俊也

PTA会長
大野 一志



心ゆたかに たくましく のびゆく生徒

校章の紹介

校舎が富沢遺跡の上に建てられたことから、「勾玉」を富沢のTの形に組み合わせ、校章は学区内の多賀神社のご神木「柏」の葉と「宮城野はぎ」でまとめたものです。当時2年生の生徒のデザイン。
校木「柏」は、粘り強く根を張るように頑張る姿の象徴の木です。



校舎壁面のレリーフの紹介

学校の壁舎にレリーフがあります。富沢中学校は弥生時代に栄えた富沢遺跡の場所に建てられました。その時代に描かれた絵がモチーフとなっています。



←「脱穀をする人」



「鹿を狙う狩人」→



生徒会マスコット『かしわん』

学校支援地域本部 サポートT。かしわ

～できる方ができるときにできる支援をしよう～

学校の応援団として今年度も活動中！！

コロナ禍でも朝の検温など生徒たちを守るサポートをしています。

5月には「花いっぱい運動」を行いました。生徒たちと一緒に植えた綺麗なお花は交番、市民センター、町内会などに届けられました。

平成25年度には【優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣賞】を受賞しています！ これからも元気に活動していきます。

《主な活動》 土曜寺子屋 地域連携型防災訓練 花育・食育 絵手紙 学習サポーター読み聞かせ 茶道体験 朝の検温 消毒作業…等

合唱コンクール



仙台サンブラザ



昨年は中止になった合唱コンクールですが、感染対策を徹底しながら、大ホール「仙台サンブラザ」にて開催することができました。

生徒たちはクラス一丸となって練習に励み、本番ではどのクラスも素晴らしいハーモニーを響かせました。

感動いっぱいのコンクールとなりました。

父親の会



父親の会では、防犯活動の一環として月一回土曜日に学校と連携して学区内の夜間巡視を行っております。

また、文化祭や地域のイベントにも積極的に参加しております。今年度は活動が縮小されておりますが、コロナ収束後には再び楽しい企画も計画していきます。

環境美化運動 新策川清掃



富沢の憩いの場 新策川のクリーン活動

長年にわたり取り組んできた策川清掃活動が、地域社会に貢献していることに対し、『青少年善行表彰』《環境美化》の分野で賞をいただきました！

今年度は6月に清掃活動を行いました。地域の方、富中生を含む446人が参加しました。これからも地域の方々と協力して、綺麗な策川を守っていきます。



毎年恒例となっている美術部制作中総体の旗です。先生方の熱いメッセージが伝わります。とても迫力のある応援旗となりました。

全校生徒966名の県内で最も生徒数の多いマンモス校となりました。今年度もマンモスが動き出しました。『コロナに負けずたくましく前に進んでほしい』という願いがあります。

